

## 参考文献の引用様式

本文中の参考または引用箇所の右上に、右上付きのカッコ付き数字で、参考文献番号を記載すること（例 1）。節や項などでまとめて引用する場合にはタイトルの右上に（例 2）、段落でまとめて引用する場合は段落最終行の句点の右上に（例 3）、参考文献番号を記載することができる。

例 1： 文献の引用を記した様式<sup>1), 2), 3)</sup> についてはいろいろなものが……

例 2： 1-1 研究の背景<sup>1), 2)</sup>

例 3： …についての説明は、以上のようにまとめることができる。<sup>4), 5), 6)</sup>

引用文献リストは「6. 参考文献」に、9 pt の MS 明朝+Times New Roman で記載すること。形式は、次のようにする。

雑誌 引用番号 著者名：引用論文表題、掲載誌名、巻(号)、ページ(発行年)

例 1) 江州滋男：文献の引用に関する研究、文献図書科学、36(11), pp.225-229 (1930)

注意 1) 著者名の姓と名の間にはスペースを入れない。(アルファベットの場合は除く。)

注意 2) 年代を囲む( )は半角、Times New Roman。以下、全て同様。

2) T. Hidaka: Referring References, Book Sciences, 28(4), pp.1305-1309 (1945)

注意) 共著者が 2 名のときは 2 名を「,」区切りで記し、3 名以上のときは第一著者名・他、または"Author et al."と記載する(著者名に関しては以下、同様)。またページは単数ページの引用が "p.220", 複数ページの引用が "pp.220-223"。

単行本 引用番号 著者名：書名、引用ページ、発行所(発行年)

例 3) 江州滋男：文献の利用法、pp.229-233、県大出版会(1999)

4) T. Hidaka: How to Use References, pp.215-219, Academic Press (1998)

5) 近江太郎：引用文献の表記法に関する研究、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 2012 年度卒業論文(2013)

編書論文 引用番号 著者名：引用論文表題、編者名編：書名、引用ページ、発行所(発行年)

例 6) 長浜滋彦：環境問題の未来と社会変動、長浜滋彦・木本マキ編：講座社会学 12 環境、pp.191-224、東京大学出版会(1998)

事典類 引用番号 書名、発行所(発行年)

例 7) 平凡社百科大事典、平凡社(1990)

新聞記事 引用番号 新聞社名(支社)、日付、第何面

例 8) 読売新聞(滋賀)、2001-02-07、夕刊 17 面

私信等(電子メール、手紙、電話、会話などで個人的に入手した情報の場合) 引用番号 相手名：日付、種類  
(私信、電話、会話など)

例 9) 大津次郎：1998-12-09、電話

10) 大津次郎：1998-12-08、電子メール

注意) 個人のメールアドレスは掲載しないこと。

11) 大津次郎(琵琶湖株式会社総務部)：1998-12-09、電話

注意) 所属を記載する場合は、相手名の後の全角( )内に記載する。

Web サイト 引用番号 サイト運営(作成)者名：ページ(記事) タイトル <URL>、情報入手日

例 12) 地球環境情報センター：データ<<http://www.geic.or.jp/choco2/member.html>>、2002-11-07

注意 1) URL には下線はつけない。ページ(記事) タイトルとは html の<title>に相当するもので、ブラウザのタブ上部に表示される。

注意 2) 電子ジャーナルや政府の刊行物など、Web 上にもあるが図書として出版されているものは、Web サイトとして引用するのではなく、刊行物として引用し、該当する文献の書式で掲載する。

以上